



12月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



●詳細等は各子育て支援センターまでお問い合わせください。

★12月27日(金)～令和7年1月6日(月)まで年末年始のためお休みです。1月7日(火)から開所します。

すまいるひろば ☎22-8099

宝田こどもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 3日(火) クリスマス製作
- 10日(火) クリスマスごっこ ※要予約
- 11日(水) 英語にふれてみよう ※要予約
- 17日(火) 身体計測
- ※毎週水曜日は園庭開放(10:30～11:10)をします。

ふれあいひろば ☎28-1725

橘こどもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 4日(水) クリスマスのペーパーツリーを作ろう
- 10日(火) クリスマス会 ※要予約
- 12日(木) おはなしたんぼぼさんによる読み聞かせ
- 19日(木) 歯科検診・子育て相談

ひだまりひろば ☎36-2241

新野こどもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 3日(火) おはなしひろば
- 10日(火) クリスマス会 ※要予約
- 17日(火) 身体計測(大きくなったかな)
- 24日(火) おもちゃを作ろう!!

にこにこひろば ☎42-0720

今津こどもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 3日(火) クリスマス製作
- 10日(火) クリスマス会 ※要予約
- 17日(火) 赤十字乳幼児安全法講習 10:00～ ※要予約
- 24日(火) 絵本の読み聞かせ・身体計測

なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 3日(火) クリスマスの飾り作り
- 10日(火) クリスマス会(リトミック) 10:00～ ※要予約
- 17日(火) 身体計測
- 24日(火) タワーであそぼう

みんなのひろば ☎44-5059

岩脇こどもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 3日(火) つくってあそぼう(帽子作り)
- 10日(火) クリスマス会 ※要予約
- 17日(火) おおきくなったかな(身体計測)
- 24日(火) おはなしを聞こう

つどいの広場・すくすくin阿南

★予約不要



子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30～11:30

日程 3日(火)、6日(金)、10日(火)、17日(火)、20日(金)、27日(金)

場所 ひまわり会館 すこやかルーム

☎こども支援課 ☎22-1677

病児病後児保育だより

☆クリスマス会☆

ゆったりと家庭的な雰囲気の中お過ごしいただけます。ぜひ、親子で気軽にお越しください。

日時 12月21日(土)

14:30～15:30(予定)

場所 岩城クリニック3階 保育室

対象 生後6カ月～小学校3年生と保護者の方

参加費 阿南市在住の方ならどなたでも無料

内容 クリスマス会

(絵本の読み聞かせ、クリスマス工作等)

※お電話にてご予約ください。(先着順)

☎岩城クリニック病児病後児保育専用

坂東 ☎080-1998-7476

家庭児童相談、児童虐待相談

主に18歳未満の児童を対象に心身の発達に関すること、家庭での教育問題、学校生活での心配事、児童虐待に関することなどの相談専用電話を開設しています。

直通電話 ☎22-0765

受付日時 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～16:00

☎こども支援課 ☎22-1677

「地域子育て情報アプリ あななんといっしょ」について

阿南市内の子育て支援施設の情報を掲載しています。阿南市公式LINEにお友だち登録後、トーク画面の下部に表示されるメニューからご利用いただけます。ぜひ活用ください。



おひさまひろば 平日 9:30～15:30

★予約不要



2日(月)～6日(金) クリスマス製作

11日(水) お誕生会

12日(木) 午後休園

13日(金)、16日(月)、17日(火)

わくわくクリスマス ※要予約

16日(月)～20日(金) 発育計測

18日(水) おはなしコロリン

23日(月)～令和7年1月3日(金)

年末年始休園

☎阿南市子育て家庭支援センター

山口町末広12番地1 ☎26-0353

子育て一言メモ

— 2つの優しい心 —

ずいぶん前の話です。久しぶりに汽車に乗ったときのこと。

乗客がたくさんいて、私は立って乗ることになりました。すぐ近くに、まだ幼い兄弟が座席に座っていました。保護者はいなく、子どもだけで乗っているようだったので、気になりながら様子を見ていたら、弟が「兄ちゃんトイレ!」と言いました。兄は少し考えて、「1人で行くか?」と聞いています。どうやら、2人でトイレに行くと座席を取られて座れなくなると思ったようです。「うん」と答えた弟は、1人でトイレに行きました。兄は、座席を取られてしまい、小さい体を目一杯大きく見せて、「2人分」の席を守っています。私を含めた周りの大人は、事情を察して見守っていました。次の駅で1人のおばあさんが乗ってきました。車内を見渡して兄の守る座席の「すきま」を見つけると、兄に「ここ座っていい?」と聞いています。すると兄は、「ここは弟の場所」と答えました。おばあさんはげげんそうにしながらも立って乗ることになりました。

しばらくして弟が帰ってきます。兄は弟の座席を守った訳ですが、その弟がおばあさんに言いました。「ここどうぞ」と。兄がおばあさんに席を譲り、弟に自分の席を譲れば「すばらしい」かもしれません。しかし、私は幼い兄弟それぞれの優しい心に感動しました。なぜなら、2人ともまだ子どもなのですから。

学校教育課